

審 議 事 項

件名・議案	提案者	資料 (頁)	提案理由等 (※シンポジウム等、後援関係については概要を記載)	説明者
I 審議事項				
1. 委員会関係				
提案1	(機能別委員会) 国際委員会 (1)運営要綱の一部改正(新規設置1件) (2)分科会委員の決定(新規1件)	(1)国際委員会委員長 (2)会長	別添1(1-3) 国際委員会に分科会を設置することに伴い、運営要綱を一部改正するとともに、分科会委員を決定する必要があるため。	花木副会長
提案2	(分野別委員会) (1)委員会、分科会委員の決定(【委員会及び分科会】追加2件)	(1)各部署長	別添1(4) 分野別委員会における委員等を決定する必要があるため。	会長 各部署長
2. 国際関係				
提案3	平成29年度代表派遣について、実施計画の一部を変更すること	会長	別添1(5) 平成29年度代表派遣について、実施計画の一部を変更する必要があるため。	花木副会長
3. 提言等関係(12件)				
提案4	提言「若者支援政策の拡充に向けて」について日本学術会議会則第2条第3号の「提言」として取り扱うこと	社会学委員会委員長	別添2-1 別添2-2 参考1,2 社会学委員会社会変動と若者問題分科会において、提言を取りまとめたので、関係機関等に対する提言として、これを外部に公表したいため。 ※第一部査読	社会変動と若者問題分科会/本田委員長、宮本副委員長
提案5	提言「学術振興の観点から国立大学の教育研究と国による支援のあり方について」について日本学術会議会則第2条第3号の「提言」として取り扱うこと	学術振興の観点から国立大学の教育研究と国による支援のあり方を考える検討委員会委員長	別添3-1 別添3-2 学術振興の観点から国立大学の教育研究と国による支援のあり方を考える検討委員会において、提言を取りまとめたので、関係機関等に対する提言として、これを外部に公表したいため。 ※科学と社会委員会査読	学術振興の観点から国立大学の教育研究と国による支援のあり方を考える検討委員会/福田委員長、三成幹事

提案6	提言「新たな情報化時代の人文科学的アジア研究に向けて一対外発信の促進と持続可能な研究者養成」について日本学術会議会則第2条第3号の「提言」として取り扱うこと	言語・文学委員会委員長、哲学委員会委員長、史学委員会委員長、地域研究委員会委員長	別添4-1 別添4-2	言語・文学委員会・哲学委員会・史学委員会・地域研究委員会合同アジア研究・対アジア関係に関する分科会において、提言を取りまとめたので、関係機関等に対する提言として、これを外部に公表したいため。 ※第一部査読	アジア研究・対アジア関係に関する分科会/月脚幹事、川島幹事
提案7	提言「科学的発見に資する可視化に向けて」について日本学術会議会則第2条第3号の「提言」として取り扱うこと	総合工学委員会委員長、機械工学委員会委員長	別添5-1 別添5-2	総合工学委員会・機械工学委員会合同計算科学シミュレーションと工学設計分科会において、提言を取りまとめたので、関係機関等に対する提言として、これを外部に公表したいため。 ※第三部査読	計算科学シミュレーションと工学設計分科会/萩原副委員長、小山田委員 ※二名ともポストペタ小委員会役員兼務
提案8	提言「持続可能な社会づくりに向けた地理教育の充実」について日本学術会議会則第2条第3号の「提言」として取り扱うこと	地域研究委員会委員長、地球惑星科学委員会委員長	別添6-1 別添6-2	地域研究委員会・地球惑星科学委員会合同地理教育分科会において、提言を取りまとめたので、関係機関等に対する提言として、これを外部に公表したいため。 ※第一部査読	地理教育分科会/碓井(うすい)委員長、井田委員
提案9	提言「我が国の地球衛星観測のあり方について」について日本学術会議会則第2条第3号の「提言」として取り扱うこと	地球惑星科学委員会委員長	別添7-1 別添7-2	地球惑星科学委員会地球・惑星圏分科会において、提言を取りまとめたので、関係機関等に対する提言として、これを外部に公表したいため。 ※第三部査読	地球・惑星圏分科会/佐藤幹事、同分科会地球観測の将来構想に関する検討小委員会/中村委員
提案10	提言「材料工学から見たものづくり人材育成の課題と展望」について日本学術会議会則第2条第3号の「提言」として取り扱うこと	材料工学委員会委員長	別添8-1 別添8-2	材料工学委員会材料工学将来展開分科会において、提言を取りまとめたので、関係機関等に対する報告として、これを外部に公表したいため。 ※第三部査読	材料工学将来展開分科会/中嶋委員長、中野委員
提案11	提言「音声言語および手話言語の多様性の保存・活用とそのための環境整備」について日本学術会議会則第2条第3号の「提言」として取り扱うこと	言語・文学委員会委員長	別添9-1 別添9-2	言語・文学委員会科学と日本語分科会において、提言を取りまとめたので、関係機関等に対する提言として、これを外部に公表したいため。 ※第一部査読	科学と日本語分科会/木部委員、酒井委員

提案12	提言「災害軽減と持続可能な社会の形成に向けた科学と社会の協働・協創の推進」について日本学術会議会則第2条第3号の「提言」として取り扱うこと	地球惑星科学委員会委員長	別添10-1 別添10-2	地球惑星科学委員会地球・人間圏分科会において、提言をとりまとめましたので、関係機関等に対する提言として、これを外部に公表したいため。 ※第三部査読	地球・人間圏分科会/ 氷見山委員長、春山副委員長
提案13	報告「持続可能な都市農業の実現に向けて」について日本学術会議会則第2条第4号の「報告」として取り扱うこと	農学委員会委員長	別添11-1 別添11-2	農学委員会農業生産環境工学分科会において、報告をとりまとめたので、関係機関等に対する報告として、これを外部に公表したいため。 ※第二部査読	農業生産環境工学分科会/ 大政委員長、荊木(いばらぎ)幹事
提案14	報告「パリ協定を踏まえたわが国のエネルギー・温暖化の対策・政策の方向性について」について日本学術会議会則第2条第4号の「報告」として取り扱うこと	総合工学委員会委員長	別添12-1 別添12-2	総合工学委員会エネルギーと科学技術に関する分科会において、報告をとりまとめたので、関係機関等に対する報告として、これを外部に公表したいため。 ※第三部査読	エネルギーと科学技術に関する分科会/ 鈴置委員長、秋元幹事 ※地球温暖化対応の視点からのエネルギー対策・政策検討小委員会委員長
提案15	提言「精神・神経疾患の治療法開発のための産学官連携のあり方に関する提言」について日本学術会議会則第2条第3号の「提言」として取り扱うこと	臨床医学委員会委員長	別添13-1 別添13-2 付録1, 2	臨床医学委員会脳とこころ分科会において、提言をとりまとめたので、関係機関等に対する提言として、これを外部に公表したいため。 ※第二部査読	脳とこころ分科会/ 斉藤幹事、池田幹事

4. 学術フォーラム及び土日祝日に講堂を使用するシンポジウム等
【平成29年度第3四半期】

提案16	日本学術会議主催学術フォーラム「乳幼児を社会科学的に分析する：発達保育実践政策学の深化」	会長	別添14 (4-5) ※全体概要 (p. 1-3)	主催：日本学術会議 日時：平成29年10月22日（日） 13:00～17:00 場所：日本学術会議講堂	—
提案17	公開シンポジウム「恐怖を哲学する—フィアー・ホラー・テラー—」（仮題）	哲学委員会委員長	別添14 (6-7)	主催：日本学術会議哲学委員会 日時：平成29年12月9日（土） 13:30～17:00 場所：日本学術会議講堂	—

5. 4 以外のシンポジウム等（第23期中の開催）

提案18	公開シンポジウム 「原子力発電所の 自然災害への対応 ー福島事故の津波 対策を例として ー」	総合工学 委員会委 員長	別添14 (8-9)	主催：日本学術会議総合工学委員会 原子力事故対応分科会 日時：平成29年8月1日（火） 13:00～16:35 場所：日本学術会議講堂 外1室 ※第三部承認	—
提案19	「女子中高生夏の 学校2017～科学・ 技術・人との出会 い～」	科学者委 員会委員 長	別添14 (10-11)	主催：日本学術会議科学者委員会男 女共同参画分科会、独立行政法人国 立女性教育会館、お茶の水女子大 学、沖縄科学技術大学院大学 日時：平成29年8月5日（土）～8月7日 （月） 場所：独立行政法人国立女性教育会 館 ※科学者委員会承認	—
提案20	公開シンポジウム 「食の科学研究最 前線ー機能性食品 と日本食」	農学委員 会委員長 食料科学 委員会委 員長	別添14 (12-13)	主催：日本学術会議農学委員会・食 料科学委員会・東北地区会議 日時：平成29年8月10日（木） 13:30～17:30 場所：東北大学大学院農学研究科大 講義室 ※第二部承認、科学者委員会承認	—
提案21	公開シンポジウム 「第64回理論応用 力学講演会」	機械工学 委員会委 員長、土 木工学・ 建築学委 員会委員 長	別添14 (14-15)	主催：日本学術会議機械工学委員 会・土木工学・建築学委員会合同 IUTAM分科会 日時：平成29年8月22日（火） ～24日（木） 9:30～17:15 場所：機械振興会館 ※第三部承認	—
提案22	公開シンポジウム 「大地震に対する 大都市の防災・減 災」	土木工 学・建築 学委員会 委員長	別添14 (16-17)	主催：日本学術会議土木工学・建築 学委員会大地震に対する大都市の防 災・減災分科会 日時：平成29年8月28日（月） 12:00～16:00 場所：日本学術会議講堂 ※第三部承認	—
提案23	公開シンポジウム 「Progress in Materials Science: Present Issues and Future Direction」	材料工学 委員会委 員長	別添14 (18-20)	主催：日本学術会議材料工学委員 会、材料工学委員会新材料科学検討 分科会 日時：平成29年8月29日（火） 12:30～18:00 8月30日（水） 12:30～18:00 場所：京都大学本館講堂（予定） ※第三部承認	—

提案24	公開シンポジウム 「ICT on Plant factory and intelligent greenhouse」	農学委員 会委員 長、食料 科学委員 会委員長	別添14 (21-22)	主催：日本学術会議農学委員会・食 料科学委員会合同CIGR分科会 日時：平成29年9月2日（土） 13:30～17:00 場所：愛媛大学 樽味キャンパス （農学部大講義室） ※第二部承認	—
提案25	日本学術会議近畿 地区会議主催学術 講演会「超スマー ト社会に向けて— AI（人工知能）や IoT（モノのイン ターネット）により 私たちの生活はど う変わるか—」	科学者委 員会委員 長	別添14 (23-24)	主催：日本学術会議近畿地区会議 日時：平成29年9月30日（土） 13:00～17:00 場所：京都大学国際科学イノベー ション棟 シンポジウムホール	—

6. 4 及び 5 以外のシンポジウム等（第24期開催）

提案26	公開シンポジウム 「司法面接：被面 接者への心理的配 慮と事実の解明」	心理学・ 教育学委 員会委員 長	別添14 (25-26)	主催：日本学術会議心理学・教育学 委員会法と心理学分科会、同社会の ための心理学分科会 ①日時：平成29年11月18日（土） 13:30～17:00 場所：福岡大学 ②日時：平成29年12月2日（土） 13:30～17:00 場所：立命館大学 ※第一部承認	—
提案27	公開シンポジウム 「これからのいの ちと健康と生活を まもる 2. いのちをまもり 健康を育む住まい を考える」	健康・生 活科学委 員会委員 長	別添14 (27-28)	主催：日本学術会議健康・生活科学 委員会 日時：平成29年11月2日（木） 13:00～16:00 場所：鹿児島県県民交流センター県 民ホール ※第二部承認	—
提案28	「サイエンスアゴ ラ2017」	科学と社 会委員会 委員長	別添14 (29-30) ※作成中	主催：国立研究開発法人科学技術振 興機構（JST）、日本学術会議 日時：平成29年11月24日（金） ～11月26日（日） 場所：テレコムセンタービル ※科学と社会委員会承認（予定）	—
提案29	日本学術会議東北 地区会議主催学術 講演会「超高齢社 会—元気に、楽し く生きる知恵—医 学と工学の融合技 術の挑戦—」の開 催について	科学者委 員会委員 長、歯学 委員会委 員長、基 礎医学委 員会委員 長、機械 工学委員 会委員長	別添14 (31-32)	主催：日本学術会議東北地区会議 日時：平成29年11月25日（土）13:30 ～17:00 場所：東北大学 青葉山東キャンパ ス 工学研究科・工学部中央棟2階大講 義室 ※第二部、第三部承認	—

提案30	公開シンポジウム 「衛星情報・地理 情報と防災イノ ベーション」	防災減 災・災害 復興に関 する学術 連携委員 会委員長	別添14 (33-34)	主催：日本学術会議防災減災・災害 復興に関する学術連携委員会 日時：平成29年11月26日（日）うち2時 間 場所：仙台国際センター	－
提案31	公開シンポジウム 「衛星情報・地理 情報を防災に生か そう」	防災減 災・災害 復興に関 する学術 連携委員 会委員長	別添14 (35-36)	主催：日本学術会議防災減災・災害 復興に関する学術連携委員会 日時：平成29年11月26日（日）うち2時 間 場所：仙台国際センター	－

7. 後援

提案32	国際会議の後援を すること	会長	－	以下の国際会議について、後援の 申請があり、国際委員会において審 議を行ったところ、適当である旨の 回答があったので、後援することと したい。 ※国際委員会 6 月 21 日承認 <u>①第29回世界病理臨床検査医学会連 合会議</u> 主催：第29回世界病理臨床検査医学 会連合会議 期間：平成29年11月15日（水）～11 月18日（土）（4日間） 場所：国立京都国際会館（京都府京 都市） 参加予定国数：37か国・地域 申請者：第29回世界病理臨床検査医 学会連合会議会長 村上正巳 <u>②世界科学データシステム・アジア 大洋州地区会議2017</u> 主催：京都大学大学院理学研究科附 属地磁気世界資料解析センター 期間：平成29年9月26日（火）～9月 28日（木）（3日間） 場所：京都大学大学院理学研究科セ ミナーハウス（京都府京都市） 参加予定国数：14か国・地域 申請者：WDS Asia-Oceania Conference 2017科学組織委員会委員 長 家森俊彦 <u>③世界科学館サミット2017</u> 主催：国立研究開発法人科学技術振 興機構日本科学未来館 期間：平成29年11月15日（水）～11 月17日（金）（3日間） 場所：日本科学未来館（東京都江東 区） 参加予定国数：48か国・地域 申請者：国立研究開発法人科学技術 振興機構日本科学未来館館長 毛利 衛	花木副会 長
------	------------------	----	---	---	-----------

				<u>④世界天文コミュニケーション会議 2018 in 福岡</u> 主催：国際天文学連合C2分科会、大学共同利用機関法人自然科学研究機構国立天文台、福岡市 期間：平成30年3月24日（土）～3月28日（水）（5日間） 場所：福岡市科学館（福岡県福岡市） 参加予定国数：36か国・地域 申請者：大学共同利用機関法人自然科学研究機構国立天文台長 林正彦	
提案33	国内会議の後援をすること	会長	-	以下の会議について、後援の申請があり、関係する部に審議付託したところ、適当である旨の回答があったので、後援することとしたい。 <u>①第38回日本熱物性シンポジウム</u> 主催：日本熱物性学会 期間：平成29年11月7日（火）～9日（木） 場所：産総研つくば研究センター共用講堂（茨城県つくば市） 参加予定者数：約230名 申請者：日本熱物性学会会長 山田純 ※第三部承認 <u>②第19回日本感性工学会大会</u> 主催：日本感性工学会 期間：平成29年9月11日（月）～13日（木） 場所：筑波大学東京キャンパス（東京都文京区） 参加予定者数：約500名 申請者：日本感性工学会会長 高寺政行 ※第三部承認 <u>③第97回慶應医学会総会シンポジウム</u> 主催：慶應医学会会長 期間：平成29年11月11日（土） 場所：慶應義塾大学医学部（東京都港区） 参加予定者数：約100名 申請者：慶應医学会会長 岡野 栄之 ※第二部承認 <u>④SAMPE JAPAN先端材料技術展2017</u> 主催：先端材料技術協会(SAMPE Japan)、日刊工業新聞社 期間：平成29年11月29日（水）～12月1日（金） 場所：東京国際展示場（東京都江東区） 参加予定者数：約23,000名 申請者：先端材料技術協会(SAMPE Japan)会長 影山 和郎、日刊工業新聞社取締役社長 井水 治博 ※第三部承認	会長

※次ページに提案あり

8. その他

提案34	Statement : Statement on Research for Military Security	会長	別添15	3月24日公表の声明「軍事的安全保障研究に関する声明」について、英訳版を作成し公表したいため。	安全保障と学術に関する検討委員会/ 杉田委員長
提案35	日本学術会議の活動状況等に関する年次報告（平成28年10月～平成29年9月）の作成について決定すること	科学と社会委員会 委員長	別添16	日本学術会議の活動状況等に関する年次報告（平成28年10月～平成29年9月）について、構成等を決定する必要があるため。	井野瀬副 会長

II その他

件名		資料
1.	第175回総会（10/2～4）の日程案について 日程（案）につきご確認ください。	参考 1
2.	今後の幹事会開催予定 次回は7月14日（金）13時30分開催	参考 2